

不登校などの子どもたちを支援する川崎市高津区にあるNPO法人のホームページです

NPO 子たちに力を！

Authorized NPO Special Education Support Center

認定特定非営利活動法人
教育活動総合サポートセンター

電話 044(877)0553

勉強したくても、みんなについていけない子
学校に行きたくてもいけない子

支援します




[当サポートセンターHP TOP](#)

認定特定非営利活動法人
教育活動総合サポートセンター

《子どもへの学習支援・居場所づくりの活動》

- ・こどもサポート
- ・日本語支援
- ・生活に困っている家庭等の子への学習支援
- ・地域の寺子屋
- ・出前科学教室 など



子たちに
力を

《保護者を支援し、連携する活動》

- ・不登校等に悩む保護者と子の相談
- ・支援を必要とする子の保護者の会 など

《教職員・市民等を対象にした活動》

- ・臨時任用教員配置・研修
- ・教育サポーター配置
- ・こども文化センターの環境整備
- ・講演会 など

こどもサポート

不登校のこどもの居場所として、
学習支援や教育相談などを行っている施設

- こどもサポート 宮ノ下
- こどもサポート 旭町
- こどもサポート 南野川



こどもサポート 宮ノ下

- 場 所： 教育活動総合サポートセンター内
- 対 象： 市内在住の小学生・中学生
(高校生年代の子)
- 学校に行けないけれど、勉強のことが気になっている子
- 学校に通っているけれど、勉強の遅れが気になる子 など
- 開所日： 月・火・水・木・金
9時～18時

こどもサポート 宮ノ下

一対一での学習支援

《支援の内容》

- 担当を決め、一対一での学習支援
- 週2回 1回1時間 2教科まで
- その子に合わせた学習支援
- 希望や必要性による学習内容の決定

- ◇子どもの居場所
- ◇保護者の相談の場



こどもサポート 宮ノ下



スタッフと一対一で学習



保護者相談会

こどもサポート 旭町

- 川崎市役所こども未来局青少年支援室 委託事業
* 区内教育担当・教育相談員・SSW等との連携
- 場 所： 旭町こども文化センター 3階
- 対 象： 市内在住の小学生・中学生、
● (高校生年代の子)
- 開所日： 月・火・水・木 10時～16時

こどもサポート 旭町

個別・異学年交流・小集団活動

《主な活動内容》

○自分の計画で過ごす活動(学習など)

○ふれあい活動

(スポーツ・ゲーム・創作・栽培・調理など)

○ボランティア講師による体験活動

(読み聞かせ・茶道など)

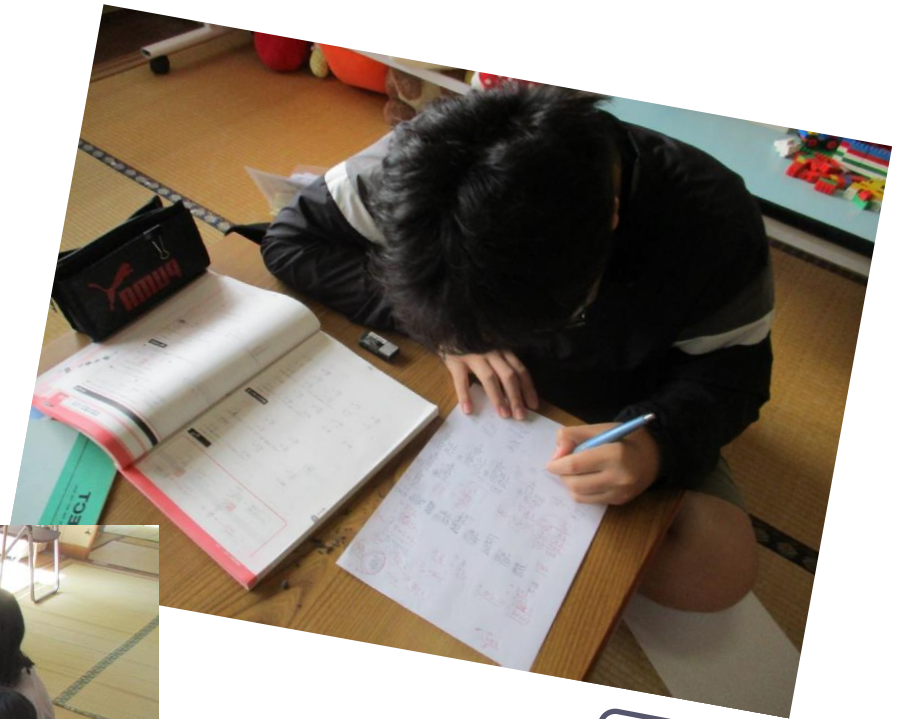
◇子どもや保護者の相談



こどもサポート 旭町



たこ焼きづくり



集中してます



人生ゲーム

こどもサポート 南野川

- 宮前区役所 委託事業
 - * 区教育担当・臨床心理士・こども教育相談員
SSW等との連携
- 場 所： 川崎市立南野川小学校隣接
- 対 象： 市内在住の小学生(中学年～)・中学生、
(高校生年代の子)
- 開所日： 火・水・木・金
9時～16時

こどもサポート 南野川

個別・異学年交流・小集団活動

《主な活動内容》

- 自分の計画で過ごす活動(学習など)
- 理科実験
- 農業・調理実習などの体験学習
- 運動・ゲームなどのふれあい活動
- ◇子どもや保護者の相談



こどもサポート 南野川



一緒に勉強



卓球



農作業

Aさんの居場所

一人で漫画
関わりをはねつけるような反応

自信のなさ、
自己肯定感の低さ
からくる
自己防衛の姿

新しいこと・勉強への拒否感

勉強への自信の
なさからくる不安

< 関係づくり >

同じこと

⇨ 会話成立

⇨ 働きかけを受け入れ

⇨ 環境づくり

⇨ 15分

⇨ 気持ちを言葉で表現

⇨ 活動の幅が広がる

「勉強がわからない」 「自分に自信がもてない」

Aさんの居場所

< 自ら動き出す >

同室で過ごせる

継続して課題に取り組む

周囲の子に目を向ける

小さな達成感

興味ある子に関わる

わかる楽しさ

頑張っている自分を感じる

Aさんの居場所

一人で漫画
関わりをはねつけるような反応

新しいことや勉強への拒否

自信のなさ
自己肯定感の低さ
からくる
自己防衛の姿

勉強への自信
のなさからくる
不安

同じこと

⇒ 会話成立

⇒ 働きかけを受け入れる

⇒ 環境づくり

⇒ 15分

↓
活動の幅が広がる

← 同室で過ごせる

← 気持ちを言葉で表現

継続して課題に取り組む

他の子に目を向ける

小さな達成感

興味ある子に関わる

わかる楽しさ

頑張っている自分を感じる

(Aさんの居場所)

【 なぜ、来所するのだろう 】

【子どもの言葉から】

- 「安心できる場」
- 「行く所がない」
- 「友達に会える」
- 「頼りにされている」
- 「新しいことに挑戦できる所」 など

【子どもの姿から】

- 自己表現できる場
- 勉強を教えてもらえる
- スマホ以外にすることがある
- 好きなことができる
- 得意なことができる など

【 不登校相談 】

- ・学校に行けない
- ・外出できない
- ・授業についていけない
- ・友達との関わりが苦手
- ・人にどう思われているか不安
- ・大きな声が苦手
- ・学校のざわざわした感じが嫌
- ・行きしぶり
- ・居場所がほしい
- ・別室登校しているが...
- ・いじめられた
- ・昼夜逆転
- ・音や臭いに敏感
- など

【 サポートセンターの研究 】

令和2年度 子どもに寄り添った多様な支援の実現に向けて
～不登校の子どもの不安を受け止めるために～



令和3年度 子どもの安心感の意義を考える
～不登校の子どもの支援実践事例を通して～



令和4年度・5年度
子どもの声から不登校を考える
～子どもの成長を応援する関わりをするために～

研究報告会
2024年2月10日(土)



”一人で悩まないで“

気軽に 相談・見学にいらしてください

こどもサポート宮ノ下

こどもサポート旭町

こどもサポート南野川

